

FUJITSU Storage ETERNUS AF150 S3, DX60 S5, DX100 S5, DX200 S5 – PRIMERGYサポート組み合わせ表

表の見方 ○:サポート済。
△:対応状況については、弊社にお問い合わせをお願いいたします。
- :対象外 (この組み合わせはありません。)

ETERNUS DX S4/S3 seriesのファームウェアは、最新版数を使用してください。

お問い合わせ先: 弊社担当営業にお問い合わせください。
担当営業が不在等の場合には、弊社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/contact/>)よりお問い合わせください。

目次

[Windows \(FC接続\)](#)

[Windows \(iSCSI接続\)](#)

[Windows \(SAS接続\)](#)

[Linux \(FC接続\)](#)

[Linux \(iSCSI接続\)](#)

[Linux \(SAS接続\)](#)

[VMware \(FC接続\)](#)

[VMware \(iSCSI接続\)](#)

[VMware \(SAS接続\)](#)

[スイッチ接続](#)

- 注意事項
- ・ 本表は、ETERNUSのFCポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
 - ・ HBAのBIOS, ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。
 - ・ 本表に記載のOS、HBA、マルチパスドライバ、クラスタウェアのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
 - ・ 本表ではETERNUS Multipath Driverを『EMPD』と記述しています。
 - ・ Windowsサーバにて、vFC機能を使用する場合、NPIVに対応したFCスイッチ接続が必要となります。ゲストOSとして、Windows系OSのみサポートします。

OS	HBA型名	Path Failover	接続形態	ストレージ		SAN boot	クラスタ		備考
				AF150 S3 DX60 S5 DX100 S5 DX200 S5 (FC 8/16Gbps ポート)	AF150 S3 DX100 S5 DX200 S5 (FC 32Gbpsポート)		WSFC	OracleRac	
Windows Server 2019 (Hyper-Vを含む)	PY-FC351/PY-FC352 *2	EMPD	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 19c	
		OS標準	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 19c	
	PY-FC341/PY-FC342	EMPD	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 19c	
		OS標準	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 19c	
	PY-FC331/PY-FC332 *2	EMPD	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 19c	
		OS標準	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 19c	
	PY-FC321/PY-FC322	EMPD	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 19c	
		OS標準	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 19c	
Windows Server 2016 (Hyper-Vを含む) Windows Storage Server 2016	PY-FC351/PY-FC352 *2	EMPD *1	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 12c R2/18c/19c	
		OS標準	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 12c R2/18c/19c	
	PY-FC341/PY-FC342	EMPD *1	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 12c R2/18c/19c	
		OS標準	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 12c R2/18c/19c	
	PY-FC331/PY-FC332 *2	EMPD *1	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 12c R2/18c/19c	
		OS標準	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 12c R2/18c/19c	
	PY-FC321/PY-FC322	EMPD *1	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 12c R2/18c/19c	
		OS標準	直結/スイッチ	○	○	可能	○	○ 12c R2/18c/19c	

*1 EMPDは、Windows Storage Server 2016を未サポートです。

*2 8Gbps 以下のリンクスピードで、サーバと直結する場合、HBAは、Point to Point, ETERNUS側はFabric接続として設定ください。

Windows iSCSI 編

- 注意事項
- ・ 本表は、ETERNUSのiSCSIポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
 - ・ HBAのBIOS, ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。
 - ・ 本表に記載のOS, HBA, マルチパスドライバ, クラスタウェアのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
 - ・ LANスイッチについては、特に記載がない限り、制限はありません。
 - ・ 本表ではETERNUS Multipath Driverを『EMPD』と記述しています。

OS	iSCSI イニシエーター 種別	アダプター型名	Path Failover	接続形態	ストレージ	iSCSI boot	クラスタ		備考
					AF150 S3 DX60 S5 DX100 S5 DX200 S5		WSFC	OracleRac	
Windows Server 2019 (Hyper-Vを含む)	ソフトウェア イニシエーター	PRIMERGY用 各NIC 及び CNA *1	EMPD	直結 / スイッチ *3	○	不可	○	○ 19c	
			OS標準	直結 / スイッチ *3	○	不可	○	○ 19c	
Windows Server 2016 (Hyper-Vを含む) Windows Storage Server 2016	ソフトウェア イニシエーター	PRIMERGY用 各NIC 及び CNA *1	EMPD *4	直結 / スイッチ *3	○	不可	○	○ 12c R2/18c/19c	
			OS標準	直結 / スイッチ *3	○	不可	○	○ 12c R2/18c/19c	
Windows Server 2012R2 (Hyper-Vを含む) Windows Storage Server 2012R2	ソフトウェア イニシエーター	PRIMERGY用 各NIC 及び CNA *1	EMPD	直結 / スイッチ *3	○	不可	○	○ *2 12c R1	
			OS標準	直結 / スイッチ *3	○	不可	○	○ *2 12c R1	

*1 使用可能なNIC, CNAは、PRIMERGYのシステム構成図を確認ください。

*2 CNA接続は未サポート

*3 DX60 S3の10Gbps(10GBASE-T)と Cisco Catalystスイッチとの接続の場合、Catalystのファームウェア12.2(54)SG1をご使用下さい。

*4 EMPDは、Windows Storage Server 2016を未サポートです。

Windows SAS 編

注意事項

- ・ 本表は、ETERNUSのSASポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
- ・ 本表に記載のOS、HBA、マルチパスドライバ、クラスタウェアのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
- ・ HBAのBIOS、ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。
- ・ 本表ではETERNUS Multipath Driverを『EMPD』と記述しています。

OS	HBA型名	Path Failover	接続形態	ストレージ	SAS boot	クラスタ		備考
				DX60 S5 DX100 S5 DX200 S5		WSFC	OracleRac	
Windows Server 2019 (Hyper-Vを含む)	PY-SC3FE	EMPD	直結	○	不可	○	○ 18c/19c	
		OS標準		○			○ 18c/19c	
Windows Server 2016 (Hyper-Vを含む) Windows Storage Server 2016	PY-SC3FE	EMPD *1	直結	○	不可	○	○ 18c/19c	
		OS標準		○			○ 18c/19c	

*1 EMPDは、Windows Storage Server 2016を未サポートです。

注意事項

- ・ 本表は、ETERNUSのFCポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
- ・ 本表に記載のOS、HBA、マルチパスドライバ、クラスタウェアのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
- ・ HBAのBIOS、ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。
- ・ 本表ではETERNUS Multipath Driverを『EMPD』と記述しています。

OS	HBA型名	Path Failover	接続形態	ストレージ		SAN boot	クラスタ		備考
				AF150 S3 DX60 S5 DX100 S5 DX200 S5 (FC 8/16Gbps ポート)	AF150 S3 DX100 S5 DX200 S5 (FC 32Gbpsポート)		PRIMECLUSTER *2	OracleRAC	
Red Hat Enterprise Linux RHEL8 & KVM (Intel64) RHEL 8のサポートバージョンは ストレージの欄を参照ください。	PY-FC351/PY-FC352 *1	EMPD	直結/スイッチ	○ 8.1~8.2	○ 8.1~8.2	可能 8.1~8.2	○ 4.6	△	
		OS標準	直結/スイッチ	○ 8.0~8.2	○ 8.0~8.2	可能 8.2	○ 4.6	△	
	PY-FC341/PY-FC342	EMPD	直結/スイッチ	○ 8.2	○ 8.2	可能 8.2	○ 4.6	△	
		OS標準	直結/スイッチ	○ 8.2	○ 8.2	可能 8.2	○ 4.6	△	
	PY-FC331/PY-FC332 *1	EMPD	直結/スイッチ	○ 8.1~8.2	○ 8.1~8.2	可能 8.1~8.2	○ 4.6	△	
		OS標準	直結/スイッチ	○ 8.0~8.2	○ 8.0~8.2	可能 8.2	○ 4.6	△	
	PY-FC321/PY-FC322	EMPD	直結/スイッチ	○ 8.2	○ 8.2	可能 8.2	○ 4.6	△	
		OS標準	直結/スイッチ	○ 8.2	○ 8.2	可能 8.2	○ 4.6	△	
Red Hat Enterprise Linux RHEL7 & KVM (Intel64) RHEL 7のサポートバージョンは ストレージの欄を参照ください。	PY-FC351/PY-FC352 *1	EMPD	直結/スイッチ	○ 7.2~7.8	○ 7.2~7.8	可能	○ 4.3~4.6	○ 12c R1/12c R2/18c/19c	
		OS標準	直結/スイッチ	○ 7.2~7.8	○ 7.2~7.8	可能	○ 4.3~4.6	○ 12c R1/12c R2/18c/19c	
	PY-FC341/PY-FC342	EMPD	直結/スイッチ	○ 7.2~7.8	○ 7.2~7.8	可能	○ 4.3~4.6	○ 12c R1/12c R2/18c/19c	
		OS標準	直結/スイッチ	○ 7.2~7.8	○ 7.2~7.8	可能	○ 4.3~4.6	○ 12c R1/12c R2/18c/19c	
	PY-FC331/PY-FC332 *1	EMPD	直結/スイッチ	○ 7.2~7.8	○ 7.2~7.8	可能	○ 4.3~4.6	○ 12c R1/12c R2/18c/19c	
		OS標準	直結/スイッチ	○ 7.2~7.8	○ 7.2~7.8	可能	○ 4.3~4.6	○ 12c R1/12c R2/18c/19c	
	PY-FC321/PY-FC322	EMPD	直結/スイッチ	○ 7.0~7.8	○ 7.0~7.8	可能	○ 4.3~4.6	○ 12c R1/12c R2/18c/19c	
		OS標準	直結/スイッチ	○ 7.0~7.8	○ 7.0~7.8	可能	○ 4.3~4.6	○ 12c R1/12c R2/18c/19c	

*1 8Gbps 以下のリンクスピードで、サーバと直結する場合、HBAは、Point to Point、ETERNUS側はFabric接続として設定ください。

*2 PRIMECLUSTERのI/Oフェンシング機能は、VMwareのゲストOS間クラスタ構成の場合に使用します。

注意事項

- ・ 本表は、ETERNUSのFCポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
- ・ 本表に記載のOS、HBA、マルチパスドライバ、クラスタウェアのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
- ・ HBAのBIOS, ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。
- ・ 本表ではETERNUS Multipath Driverを『EMPD』と記述しています。

OS	HBA型名	Path Failover	接続形態	ストレージ		SAN boot	クラスタ	備考
				AF150 S3 DX60 S5 DX100 S5 DX200 S5 (FC 8/16Gbps ポート)	AF150 S3 DX100 S5 DX200 S5 (FC 32Gbpsポート)		OracleRAC 12.1	
SUSE Linux Enterprise Server 15 for AMD64/Intel 64 (xen/KVM を含む) サポートバージョンは ストレージの欄を参照ください。	PY-FC351/PY-FC352 *1	OS標準	直結/スイッチ	○ GA/SP1	○ GA/SP1	可能	△	
	PY-FC341/PY-FC342	OS標準	直結/スイッチ	○ GA/SP1	○ GA/SP1	可能	△	
	PY-FC331/PY-FC332 *1	OS標準	直結/スイッチ	○ GA/SP1	○ GA/SP1	可能	△	
	PY-FC321/PY-FC322	OS標準	直結/スイッチ	○ GA/SP1	○ GA/SP1	可能	△	
SUSE Linux Enterprise Server 12 for AMD64/Intel 64 (xen/KVM を含む) サポートバージョンは ストレージの欄を参照ください。	PY-FC351/PY-FC352 *1	EMPD	直結/スイッチ	△	△	△	△	
		OS標準	直結/スイッチ	○ SP1~SP5	○ SP1~SP5	可能	○ *2	
	PY-FC341/PY-FC342	EMPD	直結/スイッチ	△	△	△	△	
		OS標準	直結/スイッチ	○ SP1~SP3	○ SP1~SP3	可能	○ *2	
	PY-FC331/PY-FC332 *1	EMPD	直結/スイッチ	△	△	△	△	
		OS標準	直結/スイッチ	○ SP1~SP5	○ SP1~SP5	可能	○ *2	
	PY-FC321/PY-FC322	EMPD	直結/スイッチ	○ GA	○ GA	不可	△	
		OS標準	直結/スイッチ	○ GA~SP3	○ GA~SP3	可能	○ *2	
	PY-CN302/PY-CN302U	EMPD	FCoEスイッチ	○ GA	△	不可	△	
		OS標準		○ GA~SP5	△	可能	△	

*1 8Gbps 以下のリンクスピードで、サーバと直結する場合、HBAは、Point to Point, ETERNUS側はFabric接続として設定ください。

*2 OracleRACは SUSE Linux Enterprise Server 12 SP2のみでサポートです。

注意事項

- ・ 本表は、ETERNUSのiSCSIポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
- ・ 本表に記載のOS、HBA、マルチパスドライバ、クラスタウェアのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
- ・ HBAのBIOS, ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。
- ・ LANスイッチについては、特に記載がない限り、制限はありません。
- ・ 本表ではETERNUS Multipath Driverを『EMPD』と記述しています。

OS	iSCSI イニシエーター 種別	アダプター型名	Path Failover	接続形態	ストレージ	iSCSI boot	クラスタ		備考
					AF150 S3 DX60 S5 DX100 S5 DX200 S5		PRIMECLUSTER *4	OracleRAC	
Red Hat Enterprise Linux (Intel64) RHEL8 &KVM RHEL 8のサポートバージョンは ストレージの欄を参照ください。	ソフトウェア イニシエーター	PRIMERGY用 各NIC 及び CNA *1	EMPD	スイッチ *2	○ 8.1~8.2	不可	○ 4.6	△	
			OS標準		○ 8.0~8.2		○ 4.6	△	
Red Hat Enterprise Linux (Intel64) RHEL7 &KVM RHEL 7のサポートバージョンは ストレージの欄を参照ください。	ソフトウェア イニシエーター	PRIMERGY用 各NIC 及び CNA *1	EMPD	直結 / スイッチ *2	○ 7.0~7.8	不可	○ 4.3~4.6	○ 12c R1/12c R2 18c/19c	
			OS標準		○ 7.0~7.8		○ 4.3~4.6	○ 12c R1/12c R2 18c/19c	
SUSE Linux Enterprise Server 15 for AMD64/Intel 64 (xen/KVM を含む) サポートバージョンは ストレージの欄を参照ください。 *3	ソフトウェア イニシエーター	PRIMERGY用 各NIC 及び CNA *1	OS標準	直結 / スイッチ *2	○ GA	不可	—	—	
SUSE Linux Enterprise Server 12 for AMD64/Intel 64 (xen/KVM を含む) サポートバージョンは ストレージの欄を参照ください。	ソフトウェア イニシエーター	PRIMERGY用 各NIC 及び CNA *1	EMPD	直結 / スイッチ *2	○ GA	不可	—	—	
			OS標準		○ GA~SP5		—	—	

*1 使用可能なNIC, CNAは、PRIMERGYのシステム構成図を確認ください。
 *2 DX60 S3の10Gbps(10GBASE-T)と Cisco Catalystスイッチとの接続の場合、Catalystのファームウェア12.2(54)SG1をご使用下さい。
 *3 Jumbo Frameはサポートしません。
 *4 PRIMECLUSTERのI/Oフェンシング機能は、VMwareのゲストOS間クラスタ構成の場合に使用します。

注意事項

- ・ 本表は、ETERNUSのSASポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
- ・ 本表に記載のOS、HBA、マルチパスドライバ、クラスタウェアのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
- ・ HBAのBIOS, ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。
- ・ 本表ではETERNUS Multipath Driverを『EMPD』と記述しています。

OS	HBA型名	Path Failover	接続形態	ストレージ	SAS boot	クラスタ	備考
				DX60 S5 DX100 S5 DX200 S5		PRIMECLUSTER *2	
Red Hat Enterprise Linux (Intel64) RHEL8 RHEL 8のサポートバージョンは ストレージの欄を参照ください。	PY-SC3FE	EMPD	直結	○ 8.1*1~8.2*1	不可	○ 4.6	
		OS標準		○ 8.0*1~8.2*1	不可	○ 4.6	
Red Hat Enterprise Linux (Intel64) RHEL7 RHEL 7のサポートバージョンは ストレージの欄を参照ください。	PY-SC3FE	EMPD	直結	○ 7.0~7.8	不可	○ 4.3~4.6	
		OS標準		○ 7.0~7.8	不可	○ 4.3~4.6	
SUSE Linux Enterprise Server 15 for AMD64/Intel64 (xen/KVMを含む) サポートバージョンは ストレージの欄を参照ください。	PY-SC3FE	OS標準	直結	○ GA *1	不可	—	
SUSE Linux Enterprise Server 12 for AMD64/Intel64 (xen/KVMを含む) サポートバージョンは ストレージの欄を参照ください。	PY-SC3FE	EMPD	直結	○ GA	不可	—	
		OS標準		○ GA~SP5	不可	—	

*1 ETERNUS DXのSAS 12Gbps ポートのみサポート

*2 PRIMECLUSTERのI/Oフェンシング機能は、VMwareのゲストOS間クラスタ構成の場合に使用します。

注意事項

- ・ 本表は、ETERNUSのFCポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
 - ・ 本表に記載のOS、HBA、マルチパスドライバのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
 - ・ HBAのBIOS, ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。
 - ・ 本表ではVMware Multi-Pathing plug-in for ETERNUS を『VAMP』と記述しています。<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/download/vmp/>
 - ・ VVOL 2.0のOracle RAC対応については未サポートとなります。
- なおサポート対象vSphereのエディションは 『Enterprise』『Enterprise Plus』です。VAMPの入手には、VMware OSの「SupportDeskサービス」の契約が必須となります。

VM	HBA型名	Path Failover	接続形態	ストレージ		SAN boot	備考
				AF150 S3 DX60 S5 DX100 S5 DX200 S5 (FC 8/16Gbps ポート)	AF150 S3 DX100 S5 DX200 S5 (FC 32Gbpsポート)		
VMware ESXi 7.0 ESXi 7.0のサポートバージョンは、 ストレージの欄を参照ください。	PY-FC351/PY-FC352 *2	VAMP *7	直結/スイッチ	△	△	可能	
		OS標準	直結/スイッチ	○ GA	○ GA	可能	
	PY-FC341/PY-FC342	VAMP *7	直結/スイッチ	△	△	可能	
		OS標準	直結/スイッチ	○ GA	○ GA	可能	
	PY-FC331/PY-FC332 *2	VAMP *7	直結/スイッチ	△	△	可能	
		OS標準	直結/スイッチ	○ GA	○ GA	可能	
	PY-FC321/PY-FC322	VAMP *7	直結/スイッチ	△	△	可能	
		OS標準	直結/スイッチ	○ GA	○ GA	可能	

*2 8Gbps 以下のリンクスピードで、サーバと直結する場合、HBAは、Point to Point, ETERNUS側はFabric接続として設定ください。

*7 VVOL環境でのVAMP適用は未サポートです。

- 注意事項
- ・ 本表は、ETERNUSのFCポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
 - ・ 本表に記載のOS、HBA、マルチパスドライバのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
 - ・ HBAのBIOS, ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。
 - ・ 本表ではVMware Multi-Pathing plug-in for ETERNUS を『VAMP』と記述しています。<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/download/vmp/>
 - ・ VVOL 2.0のOracle RAC対応については未サポートとなります。
- なおサポート対象vSphereのエディションは 『Enterprise』『Enterprise Plus』です。VAMPの入手には、VMware OSの「SupportDeskサービス」の契約が必須となります。

VM	HBA型名	Path Failover	接続形態	ストレージ		SAN boot	備考	
				AF150 S3 DX60 S5 DX100 S5 DX200 S5 (FC 8/16Gbps ポート)	AF150 S3 DX100 S5 DX200 S5 (FC 32Gbpsポート)			
VMware ESXi 6.7 *4 ESXi 6.7のサポートバージョンは、 ストレージの欄を参照ください。	PY-FC351/PY-FC352 *2	VAMP *7	直結/スイッチ	○ GA *1/U1~U3	○ GA *1/U1~U3	可能	*8	
		OS標準	直結/スイッチ	○ GA *1/U1~U3	○ GA *1/U1~U3	可能	*8	
	PY-FC341/PY-FC342	VAMP *7	直結/スイッチ	○ GA *1/U1~U3	○ GA *1/U1~U3	可能	*8	
		OS標準	直結/スイッチ	○ GA *1/U1~U3	○ GA *1/U1~U3	可能	*8	
	PY-FC331/PY-FC332 *2	VAMP *7	直結/スイッチ	○ GA *1/U1~U3	○ GA *1/U1~U3	可能	*8	
		OS標準	直結/スイッチ	○ GA *1/U1~U3	○ GA *1/U1~U3	可能	*8	
	PY-FC321/PY-FC322	VAMP *7	直結/スイッチ	○ GA *1/U1~U3	○ GA *1/U1~U3	可能	*8	
		OS標準	直結/スイッチ	○ GA *1/U1~U3	○ GA *1/U1~U3	可能	*8	
	VMware ESXi 6.5 *4 ESXi 6.5のサポートバージョンは、 ストレージの欄を参照ください。	PY-FC351/PY-FC352 *2	VAMP *7	直結/スイッチ	○ U2/U3	○ U2/U3	可能	*5
			OS標準	直結/スイッチ	○ U2/U3	○ U2/U3	可能	*5
		PY-FC341/PY-FC342	VAMP *7	直結/スイッチ	○ U2/U3	○ U2/U3	可能	*5
			OS標準	直結/スイッチ	○ U2/U3	○ U2/U3	可能	*5
PY-FC331/PY-FC332 *2		VAMP *7	直結/スイッチ	○ U2/U3	○ U2/U3	可能	*5	
		OS標準	直結/スイッチ	○ U2/U3	○ U2/U3	可能	*5	
PY-FC321/PY-FC322		VAMP *7	直結/スイッチ	○ U2/U3	○ U2/U3	可能	*5	
		OS標準	直結/スイッチ	○ U2/U3	○ U2/U3	可能	*5	

*1 LUNのバックアップを取る際、コピー元LUNとコピー先LLUNの物理ブロックサイズ/セクターフォーマットが異なった場合に、vmfsをマウントすると、データストアの再署名がエラー(Invalid datastore format)で失敗することがあります。
また、LUNを構成したRAIDのドライブの故障により、故障したドライブの物理ブロックサイズ/セクターフォーマットと異なるホットスペアが適用された場合にも、同様のエラーが発生することがあります。以下のKBを参照してください。
<https://kb.vmware.com/s/article/68135>

*2 8Gbps 以下のリンクスピードで、サーバと直結する場合、HBAは、Point to Point, ETERNUS側はFabric接続として設定ください。
*4 VMFSデータストア上でのシンプロビジョニングボリュームの自動領域解放(Automatic UNMAP)は、ESXi6.7U2以降のサポートです。
ESXi6.7GA/U1,ESXi6.5は、Deduplication/Compressionボリュームのみサポートです。

*5 ESXi6.5 U2ではVVOLは未サポートです。
*7 VVOL環境でのVAMP適用は未サポートです。
*8 ESXi6.7 U1/U2ではVVOLは未サポートです。

注意事項

- 本表は、ETERNUSのiSCSIポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
- 本表に記載のOS、HBA、マルチパスドライバのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
- HBAのBIOS、ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。
- LANスイッチについては、特に記載がない限り、制限はありません。
- 本表ではVMware Multi-Pathing plug-in for ETERNUSを『VAMP』と記述しています。
(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/download/vmp/>)
- VVOL 2.0のOracle RAC対応については未サポートとなります。
なおサポート対象vSphereのエディションは、『Enterprise』『Enterprise Plus』です。VAMPの入手には、VMware OSの「SupportDeskサービス」の契約が必須となります。

VM	iSCSI イニシエーター 種別	アダプター型名	Path Failover	接続形態	ストレージ	iSCSI boot	備考
					AF150 S3 DX60 S5 DX100 S5 DX200 S5		
VMware ESXi7.0 ESXi 7.0のサポートバージョンは、 ストレージの欄を参照ください。	ソフトウェア イニシエーター	PRIMERGY用 各NIC 及び CNA *1	VAMP *9	スイッチ *2	△	不可	
			OS標準		○ GA	不可	
	ハードウェア イニシエーター	PY-CN302/PY-CN302U	OS標準	スイッチ *2	△	不可	
VMware ESXi6.7 *5 ESXi 6.7のサポートバージョンは、 ストレージの欄を参照ください。	ソフトウェア イニシエーター	PRIMERGY用 各NIC 及び CNA *1	VAMP *9	スイッチ *2	○ GA *3/U1~U3	不可	*7
			OS標準		○ GA *3/U1~U3	不可	*7
	ハードウェア イニシエーター	PY-CN302/PY-CN302U	OS標準	スイッチ *2	○ GA *3/U1/U3	不可	*7
VMware ESXi6.5 *5 ESXi 6.5のサポートバージョンは、 ストレージの欄を参照ください。	ソフトウェア イニシエーター	PRIMERGY用 各NIC 及び CNA *1	VAMP *9	スイッチ *2	○ GA~U3	不可	*4*6
			OS標準		○ GA~U3	不可	*4*6
	ハードウェア イニシエーター	PY-CN302/PY-CN302U	OS標準	スイッチ *2	○ GA/U2	不可	*4 *6
		PY-CND02/ BX92xS3 オンボードCNA	OS標準	スイッチブレード *2	○ GA	不可	*4

*1 使用可能なNIC, CNAは、PRIMERGYのシステム構成図を確認ください。

*2 DX60 S3の10Gbps(10GBASE-T)と Cisco Catalystスイッチとの接続の場合、Catalystのファームウェア12.2(54)SG1をご使用下さい。

*3 LUNのバックアップを取る際、コピー元LUNとコピー先LLUNの物理ブロックサイズ/セクターフォーマットが異なった場合に、vmfsをマウントすると、データストアの再署名がエラー(Invalid datastore format)で失敗することがあります。
また、LUNを構成したRAIDのドライブの故障により、故障したドライブの物理ブロックサイズ/セクターフォーマットと異なるホットスペアが適用された場合にも、同様のエラーが発生することがあります。以下のKBを参照してください。

<https://kb.vmware.com/s/article/68135>

*4 VVOL 2.0のOracle RAC対応については未サポートとなります。

*5 VMFSデータストア上でのシンプロビジョニングボリュームの自動領域解放(Automatic UNMAP)はDeduplication/Compressionボリュームのみサポートです。

*6 ESXi6.5 U2では、VVOLは未サポートです。

*7 ESXi6.7 U1/U2では、VVOLは未サポートです。

*9 VVOL環境でのVAMP適用は未サポートです。

注意事項

- ・ 本表は、ETERNUSのSASポートと各アダプターとの接続可否の確認状況を示すものです。
- ・ 本表に記載のOS、HBA、マルチパスドライバのサーバとしてのサポート可否は、PRIMERGY側の情報を参照ください。
- ・ HBAのBIOS、ファームウェアおよびドライバ版数は特に記載のない限り、最新版を使用してください。
- ・ 各HBAとSASスイッチの接続可否はサーバ販売元にお問い合わせをお願いいたします。

VM	HBA型名	Path Failover	接続形態	ストレージ	SAS boot	備考
				DX60 S5 DX100 S5 DX200 S5		
VMware ESXi 7.0 ESXi 7.0のサポートバージョンは、ストレージの欄を参照ください。	PY-SC3FE	OS標準	直結	○ GA	不可	
VMware ESXi 6.7 *1 ESXi 6.7のサポートバージョンは、ストレージの欄を参照ください。	PY-SC3FE	OS標準	直結	○ GA *2/U1~U3	不可	
VMware ESXi 6.5 *1 ESXi 6.5のサポートバージョンは、ストレージの欄を参照ください。	PY-SC3FE	OS標準	直結	○ GA/U1/U2	不可	

*1 VMFSデータストア上でのシンプロビジョニングボリュームの自動領域解放(Automatic UNMAP)はDeduplication/Compressionボリュームのみサポートです。

*2 LUNのバックアップを取る際、コピー元LUNとコピー先LLUNの物理ブロックサイズ/セクターフォーマットが異なった場合に、vmfsをマウントすると、データストアの再署名がエラー(Invalid datastore format)で失敗することがあります。また、LUNを構成したRAIDのドライブの故障により、故障したドライブの物理ブロックサイズ/セクターフォーマットと異なるホットスペアが適用された場合にも、同様のエラーが発生することがあります。以下のKBを参照してください。

<https://kb.vmware.com/s/article/68135>

スイッチ編

注意事項

- ・ 本表はETERNUSのホストインターフェースと各スイッチ製品との接続性を示すものです。
- ・ 各スイッチのファームウェアは特に記載のない限り最新版を使用してください。
- ・ 安定稼働ならびに接続性保証の為、カスケード接続された全てのスイッチには最新のファームウェア版数を適用してお使い下さい。

モデル名		AF150 S3 DX60 S5 DX100 S5 DX200 S5 (FC 8/16Gbps ポート)	AF150 S3 DX100 S5 DX200 S5 (FC 32Gbpsポート)	備考
富士通 SN200 series Brocade series	Brocade G630	○	○	
	Brocade G620	○	○	
	Brocade G610	○	○	
	Brocade 6505/6510/6520/7840 DCX8510-4 / DCX8510-8	○	○	
	Brocade 7800	○	△	
	SN200 モデル140, 600	○	△	